

用途に応じた幅広いラインアップ



MTシリーズトルク検出器



TH-1000シリーズトルク検出器

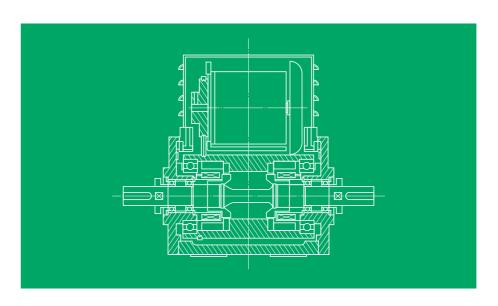


TQ-1000シリーズトルク検出器

CONTENTS

電磁歯車位相差方式	の原理と特長	4
JCSS校正サービス		5
トルク検出器の検出範	囲一覧表、トルク演算表示器の仕様比較	6
回転方向外部切替機	能について、トルク演算表示器インタフェース仕様	7
電磁誘導位相差	方式トルク検出器	
THシリーズ	電磁誘導位相差方式トルク検出器	8
フランジ型高剛性		
TQシリーズ	フランジ型高剛性トルク検出器	9
電磁歯車位相差	方式トルク検出器	
MDシリーズ	微小トルク高速回転	10
SSシリーズ	汎用	11
DSTPシリーズ	堅牢、大トルク用	12
DDシリーズ(TS-3650A	A)高速回転用	13
DD-2000シリーズ	超高速回転用	14
EZシリーズ	耐圧防爆用	15
トルク検出軸・付属モー	タの仕様	16
トルク検出器用推奨カ	ップリング	17
トルク演算表示器	≒	
TS-2800	スタンダード型	18
TS-3200A	汎用多機能型	19
モータ測定装置		
TS-8700システム	トルクステーションPro	20
TS-8700システム用検	出器	21
型名一覧・納期		22

トルク計測、性能向上・高効率化のために。 小野測器は、様々なご要望に先進の技術で応えます。



mN·mからkN·mまで、

静止・揺動状態から超高速回転まで、

センサから自動計測システムまで。

小野測器は、メカトロニクスの発展に貢献する

高性能、高信頼性の

トルク測定機器をご提供いたします。

トルクを計測することは古くから行われています。

たとえば自動車用エンジンの出力、船舶 用エンジンの出力、工場用モータの出力 など。

当社では、動力を伝達する軸のねじり 角が、伝達トルクに正比例する物理的 事実に基づいた検出器をすでに40数 年前に発明。このねじり角を検出段階 よりディジタル値に変換するトルク演算 表示器と組み合わせて、実に高精度で 再現性に優れた、ディジタルトルク測定 装置を発表してきました。またトルクの検 出が非接触であるために、メンテナンス 面で大きな優位性を持ち、今日まで各 方面でご使用いただいております。使 用環境・目的に応じて次々と改良・改善 を加えてきたことで、理想とするトルク測 定システムが完成しようとしています。

いまトルクの測定はエネルギー問題、環境問題とあいまって動力の有効利用の基本とさえなっています。

本カタログに記載しました検出器を使用して、小はベアリングのロストルクのmN・m単位から、大は発電用タービンの数十kN・m単位までの測定をしていただいております。

また検出器単体の提供だけでなく、設置用の架台、カップリング、取り付け金具等もご要望により製作し、簡便に精度よくトルク測定を行なえる環境を提供いたします。さらにこの検出器を組み込んだ各種トルク測定装置も製作しております。ブレーキ制御システムとデータ処理、グラフ表示機能を有したモータ特性測定装置や防音ボックス、マイクロホンと組み合わせた負荷時動作音測定装置、恒温槽・ブレーキ装置と組み合わせたモータ温度特性測定装置などお客様のご要望に応じて、使いやすいシステムをご提案いたします。

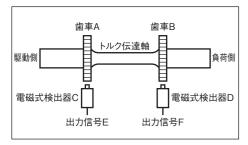


MTシリーズモータ用トルク検出器

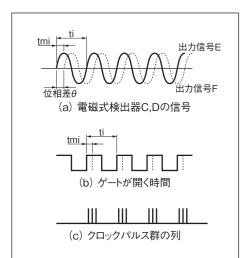
トルク測定装置が必要なとき、小野測器にご相談ください。長年のキャリアと豊富なノウハウによりニーズに合わせて多彩な計測器でお応えします。

電磁歯車位相差方式の検出原理

動力伝達軸は、そこで伝達されているトルクに比例したねじれ角を生じています。 当社の電磁歯車位相差方式のトルク検出器は、このねじれ角を軸の2ヶ所に固定した歯車と、その各歯車と対向させて配置した電磁式検出器により動力伝達軸とは非接触で、二つの交流電圧信号の位相差として取り出します。その位相差を水晶発振器の高精度、高安定なクロックパルスを基準に巧妙にディジタル処理してトルク値として測定する計測器です。



軸にトルクがかかると、軸にはそのトルクの大きさに比例したねじれ角が生じます。そうすると、歯車AとBとは相対的にそのねじれ角度分だけ歯の位置がずれます。電磁式検出器C、Dは、歯車A、Bの回転にともなってサイン波状に変化する交流電圧E、Fを発生します。両交流電圧の位相差は両歯車AとBのずれ角に比例して変わることになります。



検出器付属モータ 永久磁石 内歯歯車 トーションバー 外歯歯車 トーションバー 外歯歯車 トーションバー 検出コイル トルク検出器 (回転していない軸のねじりモーメントの測定可) トルクを求めるには、この2つの交流電圧の位相差θを測定すればよいことになります。あらかじめ基準クロックパルス用意しておき、2つの交流電圧波形のずれ時間だけゲートを開けてパルス列を計数(tmi)します。同時に交流電圧信号の1周期分(ti)も計数します。

これにより得られる位相差比(tmi/ti) はトルク値に比例しますので、検出器 のもつ固有値を掛け合わせることによりトルクの値を得ることができます。

演算表示器TSシリーズは、トルク検出器の交流電圧信号を前述の方法により1/256 Hz毎にサンプルして内部で演算した後、ディジタル表示を1秒間の平均値にて出力、アナログデータをD/A変換器により出力します。

静止軸に加えられたトルクも測定できます。

このタイプのトルク検出器は、内部に内 歯々車を一体とした回転中空円筒を 持っており、それを検出器付属モータに より常時回転させています。

すると、軸(外歯々車)が静止していて も、外歯々車と内歯々車の間には相対 速度差が生じます。従って、内歯々車が 歯車ピッチ回転するごとにコイルは磁束 の変化を受け、サイン波状の交流電圧 を発生します。

■トルク検出器の特長

■トルク演算表示器の特長

- ■過負荷耐久性が高い:検出軸は、定格トルクの約400 %の過負荷が加わっても破損しません。また、表示器と組み合わせて定格トルクの約180 %まで連続表示が可能です。(注1)
- ■高精度・安定性:正確さ0.1 %/FS、精密さ0.04 %/FS。ディジタル方式の測定法を採用していますから、その処理中の誤差は無視でき、極めて高い再現性をもっています。
- ■長寿命、簡単メンテナンス:軸と非接触で信号を検出する方式です。スリップ・リングやブラシを全く使用しませんのでそれらの交換の必要がありません。メンテナンスも簡単で極めて長寿命です。
- ■広い回転速度範囲:回転速度0~約 100,000 r/minの検出器の製作経験があ ります。高速用を必要とされる場合はご相 談ください。
- ■2系統の出力: ディジタル出力(BCD/RS-232C)、アナログ出力(電圧)が取り出せますから、制御系、記録器、パネルメータ、パーソナルコンピュータとの接続も容易です。(注2)
- ■GPIB接続: GPIBの接続によりCPUとの間で、データの処理や、トルク計へのコントロールも可能です。無人化や自動計測に大きく用途を広げます。(註2)
- ■リモート機能:トルク演算表示器の同期 運転、ゼロホールド、計測準備出力など安全や制御のための便利な入出力機能があります。
- (注1)精度保証範囲は定格トルクの100 %までです。表示器のアナログ出力は10 Vを上限としており、100 %を超えた出力ができない機種があります。
- (注2)機種により、違いがあります。

JCSS校正サービス

計測器で測定された値の不確かさを保証するためには、計測器を適切な周期で校正する必要があります。

校正された計測器を使用することではじめて得られた測定値の信頼性・安定性を高めることが出来ます。小野測器は、長年に渡る計測機器メーカーとしての経験とノウハウに加え、ISO 9001品質システム及びISO/IEC 17025校正を行う能力に関する一般要求事項をベースとして、信頼性の高い、高度な校正サービスをご提供しています。

小野測器は2005年12月26日に計量法第143条の計量法校正事業者認定制度JCSS (Japan Calibration Service System)により独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)から公的に認められた校正機関で、かつ国際MRAに対応していますので、ilac-MRAマークの付いた校正証明書を発行することができます。校正は宇都宮テクニカル & プロダクトセンターで行っており、計測器メーカーではトップクラスの7区分での登録を有しています。

登録区分

・「音響・超音波」 (2005年12月)・「振動加速度」 (2012年12月)

・「トルク」 (校正範囲:1~5,000 N·m)(2018年10月)

・「流量・流速」 (2014年11月) ・「電気(直流・低周波)」 (2015年6月) ・「速さ (2019年3月)

・「時間・周波数及び回転速度」(校正範囲:0.5~100,000 r/min)(2020年12月)



株式会社小野測器品質保証ブロック品質保証グループは国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0170は当品質保証ブロック品質保証グループの認定番号です。

*JCSS校正サービスについての詳細は弊社HPをご参照ください。 https://www.onosokki.co.jp/HP-WK/c_support/calibration.htm

*ilac:International Laboratory Accreditation Cooperration

■トルク検出器校正装置



■ご要望により既納入トルク検出器の 引取り校正を行っております。

トルク検出器の検出範囲一覧表

表中の数値は検出器ごとの最高回転速度(1,000 r/min単位)です。仕様違いもございます。掲載ページで確認してください。

			推動		5,000	10,111	4. Nu 02	50,100	100 mV.m	20 mV.m	500 mV.m	W.N.	(W. W. S	511	101.10	201.11	501.11	100/	20 N.ii	500 N'n	1,4,0	24.m/m/	541.11	W./.01	20,111	504.77	- M.A.V.
RH型	小型高剛性	RH-1000シリーズ	_												20												
TQ型	フランジ型高剛性	TQ-1000シリーズ	9														15	15	15	12	12	10	8				
TQ型	ノノンン空向側性	TQ-3000シリーズ	_																				8				
		TH-1000シリーズ	8										6	6	8	8	6	6	6	6							
TH型	電磁誘導位相差	TH-2000シリーズ	8										20	20	20	20											
1口空	方式	TH-3000シリーズ	8					15	15	15	15	15	15														
		TH-3000Hシリーズ	8					25	25	25	25	25	25														
		MDシリーズ	10	10	20	20	20																				
		SSシリーズ	11							6	6	6	6	6	8	8	6	6	6	6	5	5					
SS型	電磁歯車位相差	DSTPシリーズ	12																				4	3	2	1.5	
33型	方式	DDシリーズ	13								30	30	30	30	30	30	13	13	13	10	10	10	6	4			
		DD-2000シリーズ	14											70	70	70	60	24	30	30	20	17	13	10			
		EZシリーズ	15														4	4	4	4	4	4					

※RHシリーズ、TQ-3000シリーズ トルク検出器のカタログは別途ご用意しています。

(枠内は最高回転速度 単位1000 r/min)

トルク演算表示器の仕様比較 %TQシリーズおよびRHシリーズトルク検出器用のトルク演算表示器(TQ-5300)は別途ご用意しています。

仕札	兼			TS-2800	TS-3200A	備考		
掲載	! ページ			18ページ	19ページ			
対応	可能検出器			TQ型以外すべて	TQ型、TH型以外すべて			
測定	·].項目			トルク、回転速度	トルク、回転速度、出力*1	*1: 計算值		
	F.J	ルク		mN·m、N·m、kN·m	mN·m、N·m、kN·m			
測定	2単位 回	転速度	:	r/min	r/min、r/s			
	出	力		_	mW、W、kW、PS			
	表示桁数			5桁*2/4桁	5桁	*2: 5桁はTH検出器使用時		
デ	表示方式			LCD	LCD			
ディジタル表示	表示更新時間]		1 s, 10 s, EXT	1~10.0 s, EXT			
タル	別定表示精度 トルク			±0.1 % / FS*3/±0.2 % / FS	±0.2 % / FS	*3: ±0.1 %はTH検出器使用時		
麦	ル 表 (基準時間1秒にて) 回転速度			±0.02 % / FS*4	±0.05 % / FS*4	*4: FSは選択可能		
小	絶対値表示			_	0			
	データホールド機能			_	最大值、最小值、peak to peak值			
検出器パラメータ設定メモリ				1種	10種			
回転	入力			\circ	\circ			
コン	パレータ機能			_	4チャンネル(オプション)			
	応答時間(時足	定数)		TH型:1.6 ms、16 ms、63 ms、500 ms*5	16 ms~64 s*5	*5: オプションにより高速化可能		
				SS型:63 ms、500 ms*5				
ァ ·	出力レベル			±10 V / FS	±10 V / FS			
ナログ出力	出力数			トルク、回転速度 各1	2*6	*6: オプションにより1ch追加可能 トルク / 回転 / POWERより ランダムに選択可能		
/3	精度		トルク	±0.1 % / FS/±0.2 % / FS	±0.2 % / FS	1秒平均値、検出器精度による		
			回転速度	±0.1 % / FS	±0.1 % / FS			
	FS電圧変更			2 V、2.5 V、3.33 V、5 V、6.67 V	0.01 Vステップ	TS-2800はトルクのみ可		
イン:	タフェース			BCD*7/RS-232C	BCD*7/GPIB*7/RS-232C*7	*7: オプション TS-3200AのGPIB/RS-232Cは2種 から1種選択。同時組み込み不可。		
寸法	(mm) W×H×[D		76×142×262	360×99×301	突起部含まず。		
パネ	ル取り付け金具			*8	オプション	*8: 本体保持金具は必要(お客様ご用意		
質量	<u> </u>			約2 kg	約5 kg			
	-			•				

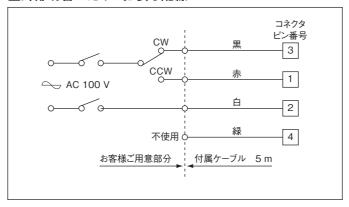
回転方向外部切替機能(SSシリーズ用)について

SSシリーズ検出器にオプションのSS-0004を適用し、お客様にて例図のような切替器をご用意しますと、外部から設定回転方向の切替が可能となります。

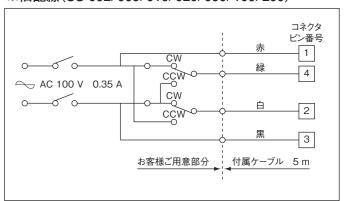
※SS-002/005/010/020/050/100/200の配線仕様は2011年6月より変更になりました。ご注意願います。

※新しい配線仕様の検出器上面には「OM と書いたシールを貼っています。

■外部切替のために必要な配線



※旧配線(SS-002/005/010/020/050/100/200)



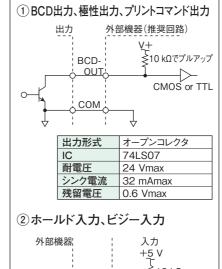
トルク演算表示器インタフェース仕様

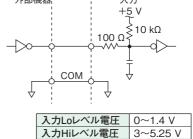
■BCD出力ピン配列

TS-2800

ピン 番号	信号名	ピン 番号	信号名
1	データ出力1×10º	26	データ出力2×10 ¹
2	(トルク部) 2×10°	27	(回転部) 4×10 ¹
3	4×10°	28	8×101
4	8×10°	29	1×10 ²
5	1×10¹	30	2×10 ²
6	2×101	31	4×10 ²
7	4×10¹	32	8×10 ²
8	8×10¹	33	1×10 ³
9	1×10 ²	34	2×10 ³
10	2×10 ²	35	4×10 ³
11	4×10 ²	36	8×10 ³
12	8×10 ²	37	1×10 ⁴
13	1×10 ³	38	2×10 ⁴
14	2×10 ³	39	4×10 ⁴
15	4×10 ³	40	8×10 ⁴
16	8×10 ³	41	NC
17	1×10 ⁴	42	トルク極性出力"ー"
18	2×10 ⁴	43	トルク極性出力"+"
19	4×10 ⁴	44	NC
20	8×10 ⁴	45	NC
21	データ出力1×10°	46	NC
22	(回転部) 2×10°	47	ホールド入力
23	4×10°	48	ビジー入力
24	8×10°	49	プリントコマンド出力
25	1×10¹	50	コモン

■BCD推奨インタフェース





入力インピーダンス 1 kΩ

■RS-232Cピン配列

TS-2800, TQ-5300

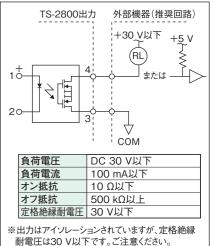
ピン	信号名	ピン	信号名
1	_	5	RTS(送信要求)
2	RxD(受信データ)	6	_
3	TxD(送信データ)	7	SG(コモン)
4	CTS(送信可)	8	_

■リモート機能ピン配列

TS-2800/3200A

TS-2800	TS-3200A	信号名	備考
8	Α	クリア入力	無電圧接
7	В	トリガ入力	点入力
6	С	CW/CCW切替	(コモンは
5	D	入力コモン	共通)
4	Е	計測準備完了	無電圧接
3	F	同上コモン-1	点出力
2	G	トリガ出力	(コモンは
1	Н	同上コモン-2	別)

■リモート機能推奨インタフェース



FSはフルスケールの略

電磁誘導位相差方式トルク検出器 THシリーズ

扱いやすさと機能を向上させた 新たなトルク検出器



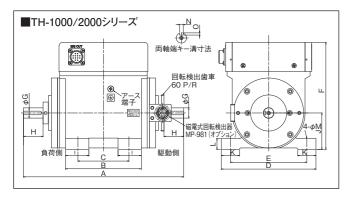
THシリーズは、新しい検出方式のトルクメータです。従来方式と同じ外観 に、測定精度を高め、高速度で信号出力を行なうことができる検出機構を 納めました。従来方式にあった検出補助用モータがなくなり電源供給や回 転方向切替が不要となりました。

【特長】

- 耐ノイズ性に優れたラインドライバ出力
- 非直線性 ±0.1 %/フルスケール(TH-1000/2000シリーズ) ±0.2 %/フルスケール(TH-3000(H)シリーズ)
- 最高5 kHzの高速応答
- ※TS-0281を組み込んだTS-2800と使用時
- 高速回転対応
- ケーブル長によるマッチング不要

注 意

- ①トルク信号ケーブルは付属しません。別売です。
- ②検出器には検査チャートが付属します。試験成績書は別売です。



■TH-1000/2000シリーズ寸法

TH	Α	В	С	D			φG			J	K		φМ	N ^{P9}	0	質量 kg
1204、1504、 2204、2504	200	104	70	130	105	147	8 ^{h6}	17	32	50- ₀₂	25	15	10	-	-	3(4)
1105、1205、 2105、2205	220	104	70	130	105	147	14 ^{h6}	27	32	50- _{0.2}	25	15	10	5	3 ^{+0.1}	3(4)
1505、1106	300	150	115	200	170	207	25 ^{h6}	45	35	80- _{0.5}	40	20	14	8	4 ⁺⁰²	9
1206、1506	350	150	115	200	170	207	36 ^{h6}	70	35	80- _{0.5}	40	20	14	10	5 ⁺⁰²	10

■TH-1000シリーズトルク検出器〈汎用〉

型名 TH	定格トルク N·m	定格回転速度 r/min	慣性モーメント kgm²	ねじり剛性 N·m/rad
1204	2	6,000	6.95×10 ⁻⁵	1.67×10 ²
1504	5	6,000	6.95×10 ^{−5}	4.12×10 ²
1105	10	8,000	7.7×10 ⁻⁵	7.75×10 ²
1205	20	8,000	7.7×10 ⁻⁵	1.57×10 ³
1505	50	6,000	1.19×10 ⁻³	6.18×10 ³
1106	100	6,000	1.19×10 ⁻³	1.27×10⁴
1206	200	6,000	1.34×10 ⁻³	2.54×10 ⁴
1506	500	6,000	1.34×10 ⁻³	6.18×10 ⁴

■TH-2000シリーズトルク検出器〈汎用高速回転〉

型名 TH	定格トルク N·m	定格回転速度 r/min	慣性モーメント kgm²	ねじり剛性 N·m/rad
2204	2	20,000	6.95×10 ⁻⁵	1.67×10 ²
2504	5	20,000	6.95×10 ⁻⁵	4.12×10 ²
2105	10	20,000	7.7×10 ⁻⁵	7.75×10 ²
2205	20	20,000	7.7×10 ⁻⁵	1.57×10 ³

■TH-3000(H)シリーズトルク検出器(微小トルク(H:高速回転))

型名 TH	定格トルク N·m	定格回転速度 r/min	慣性モーメント kgm²	ねじり剛性 N·m/rad
3502、3502H	0.05	15,000,25,000	2.37×10 ⁻⁶	2.06
3103、3103H	0.1	15,000,25,000	2.37×10 ⁻⁶	4.12
3203、3203H	0.2	15,000,25,000	2.37×10 ⁻⁶	7.63
3503、3503H	0.5	15,000,25,000	7×10 ⁻⁶	31.4
3104、3104H	1	15,000,25,000	7×10 ⁻⁶	61.8
3204、3204H	2	15,000,25,000	7×10 ⁻⁶	127

仕 様

非直線性 :±0.1 %/フルスケール (TS-2800組み合わせ時) TH-3000(H)シリーズのみ

±0.2 %/フルスケール :±0.02 %/フルスケール/℃ (但し、使用温度範囲での平均温度計数) ゼロ点の温度: ±0.02%/フルスケール/℃

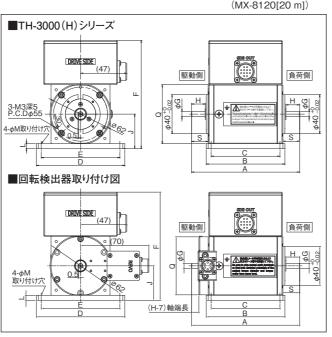
(但し、使用温度範囲での平均温度計数) 使用温度範囲:0~40℃ 保存温度範囲: -20~60 ℃ 使用湿度 :95 %RH以下 :50 m/s²以内 :TS-2800から供給 CEマーキング: EMC指令適合

・取扱説明書 給杏チャート 付屋品 :トルク信号ケーブル オプション

(TH-0105[5 m]) (TH-0110[10 m]) (TH-0120[20 m]) 回転検出器 TH-1000/2000シリーズ (磁電式回転検出器:MP-981) TH-3000(H)シリーズ (TH-3502(H)/3103(H) /3203(H):MD-0115(120 P/R)) (TH-3503(H)/3104(H) /3204(H):MD-0118(120 P/R)) 回転信号ケーブル

(MX-8105[5 m])

(MX-8110[10 m])



■TH-3000(H)シリーズ寸法

TH	Α	В	С	D	Е	F	φG	Н	J	L	φМ	Q	S	質量 kg
3502、3502H 3103、3103H 3203、3203H	110	80	70	90	80	110	5-0.02	13.5	35 ₋₀₂	5	4.5	60	17	0.9
3503、3503H 3104、3104H 3204、3204H	120	80	70	90	80	120	8-0.02	16	40 ₋₀₂	5	4.5	70	19	1.1

フランジ型高剛性トルク検出器 **TQ-1000シリーズ**

1107、1107G

変動トルクの測定に適した検出器



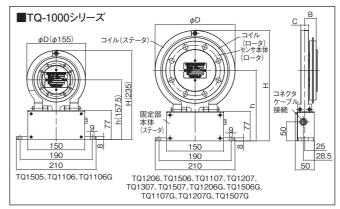
TQ-1000シリーズは、エンジンや駆動系のトルク変動の測定に適した検出 器です。剛性が高く変動トルクをより正確に測定することができます。 TQ-1000シリーズを高精度オプション対応することで、ヒステリシスを含む非 直線性を「±0.02 %/フルスケール以下(周波数出力)」に向上しました。 数値表示、データ出力のためにはTQ-5300と組み合わせて使用します。

【特長】

- ●応答性が高い
- ●薄型・省スペース検出器
- ●±0.05 %/フルスケールの高精度測定(TQ-1000シリーズ)
- ●±0.02 %/フルスケールの高精度測定(TQ-1000Gタイプ)
- ●測定対象に直接取り付け可能

注 意

- ①定格トルク以上の力がかからないようにお使いください。
- ②動的変動が繰り返す場合、トルク変動の幅が定格トルクの80%以下に なるものを選択してください。
- ③トルク信号ケーブルは付属しません。別売です。
- ④海外でご使用の場合はご相談ください。



【注意】 TQ-1505/1106/1106G は、上図の様にボルト取り付け穴が8本 等配ではありませんので、必ず外観図にてご確認ください。また他 の型式についても、詳細寸法は必ず外観図にてご確認ください。

曲げ剛性 kN·m/deg 定格トルク 定格回転速度 慣性モーメント ねじり剛性 1505 50 15.000 1.65(2.02) 180 1.6 1106、1106G 100 15,000 1.65(2.02) 230 1.7 1206、1206G 15,000 4.32(5.04 500 4.1 1506、1506G 500 12,000 14.9(16.0) 1,300 12.8

14.9(16.0)

1207、1207G 2,000 10,000 33.9 (36.6) 4,900 1307 3,000 10,000 43.0(45.7) 6,000 119(124) 1507、1507G 5.000 8.000 12.000 81.0

12,000

※カッコ内の数値はオプションの回転検出歯車を付けた場合です。 ※定格トルク10 kN·mの検出器も製作可能です。 ※Gタイプ: 高精度オプション仕様です。(TQ-1505、1307シリーズ除く)

TQ-1000シリーズ仕様

1.000

非直線性:[TQ-1000シリーズ] •±0.05 %/フルスケール (単体周波数出力) •±0.05 %/フルスケール (TO-5300と組合せ時表示) +0.1 %/フルスケール (TO-5300と組合せ時アナログ出力) :[TQ-1000Gタイプ] (TQ-1505、1307除く) •±0.02 %/フルスケール

(単体周波数出力) •±0.02 %/フルスケール (TQ-5300と組合せ時表示) •±0.1 %/フルスケール (TQ-5300と組合せ時アナログ出力)

限界トルク: 定格トルクの200% 破壊トルク:定格トルクの400% バランス等級:G2.5(ISO1940) 信号出力方式:ラインドライバによる差動パルス 出力(RS485準拠) 無負荷時出力: 10 kHz 正定格時出力: 15 kHz

自定格時出力:5 kHz 温度補償範囲: 10~60 ℃ 保存温度範囲: -20~70 ℃ 10℃の温度変化に対する変動 :TQ-1000シリーズ •スパンく±0.1 %/フルスケール •ゼロ<±0.05 %/フルスケール :定格供給電圧 DC18-30 V 定格消費電力 < 5 W : 取扱説明書 試験成績書

1,950

13.9

26.1

47.9

トルク銘板(シール)予備品 オプション:トルク信号ケーブル (TQ-0105[5 m]) (TQ-0110[10 m]) (TQ-0115[15 m]) (TQ-0120[20 m])

(TQ-0130[30 m]) 磁電式回転検出器 (MP-981/9820) 回転信号ケーブル (MX-8105[5 m]) (MX-8110[10 m])

(MX-8115[15 m]) (MX-8120[20 m]) (MX-8130[30 m]) 高精度対応オプション (TQ-0400シリーズ、 TQ-1505、1307除()

> 温度トリミング (TQ-0901)

マルチレンジ対応オプション (TQ-0600シリーズ)

1台のトルク検出器で、異なるトルク容量 の計測が可能

(注)マルチレンジ対応する場合は、使用する トルクレンジにより条件がありますので、 要相談となります。

回転検出歯車(オプション)

型名	トルク容量(適応検出器型名)	歯車	モジュール	許容回転速度
TQ	N∙m	P/R	m	r/min
0201	50 (TQ-1505)	120	0.9	15,000
0201	100(TQ-1106)	120	0.9	15,000
0202	200 (TQ-1206)	120	1.25	15,000
0203	500 (TQ-1506)	180	1	12,000
0203	1000 (TQ-1107)	180	1	12,000
0204	2000 (TQ-1207)	180	1.25	10,000
0206	3000 (TQ-1307)	180	1.25	10,000
0205	5000 (TQ-1507)	180	1.5	8,000
0207	10000 (TQ-1108)	180	1.5	8,000

■寸法

TQ	В	С	φD	Н	h	質量 kg ロータ/ステータ
1505、1106、1106G	16.25	17.5	155	235	157.5	0.94(1.12)/1.1
1206、1206G	21.75	17.5	175	255	167.5	1.80(1.96)/1.1
1506、1506G、1107、1107G	30.25	20.5	211	291	185.5	4.0(4.2)/1.1
1207、1207G	31.25	22.5	245	325	202.5	6.1 (6.4)/1.4
1307	43.75	22.5	245	325	202.5	7.8(8.1)/1.4
1507、1507G	49.75	28.5	292	372.5	226.5	14.4(14.7)/1.7

◎TQ-5300の詳しいカタログを別途ご用意しております。ご請求ください。

※カッコ内の数値はオプションの回転検出歯車を付けた場合です。

微小容量回転軸·静止軸用トルク検出器 MDシリーズ

微小トルクを高精度に測定 コンパクトで高性能

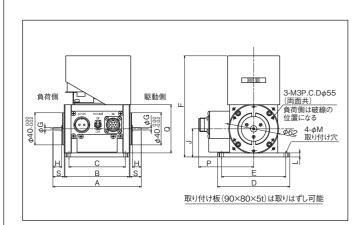


いま小型モータは、生活やビジネスの現場に密着している機器の駆動源とし て、さまざまな分野で活躍しています。ビデオカメラやDVDプレーヤーなどの AV機器・プリンタ・ファックス・HDDなどのOA情報機器、自動車関連機器な どの分野です。

MDシリーズトルク検出器は、小型精密モータから各種メカニズムへの出力ト ルクを、高精度・高分解能で検出します。当社の位相差方式の検出により、最 小単位0.00 1mN·mの微小トルク測定を実現しました(MD-501C使用時)。 またMDシリーズは、微小トルク測定装置用MTシリーズに内蔵され、小型精 密モータの性能試験装置としても多数の実績と信頼をえています。

注 意

- ①MDシリーズは、TS-2800/3200Aと組み合わせてご使用ください。
- ②回転検出器を取り付けた場合は下右図のようになります。カップリングのと めしろは確保されます。
- ③回転検出器は、ご指定なき場合駆動側に取り付けて出荷します。負荷側 への取り付けをご希望の場合、ご注文時にご指定ください。
- ④定格回転速度を表の調整可能範囲まで変更することができます(費用別 途)。



定格トルク 最小分解能 定格回転速度 調整可能範囲* 慣性モーメント ねじり剛性 r/min mN·m mN∙m r/min kgm² N·m/rad 201C 0.001 10,000 |0~10,000 |1.9×10⁻⁷ | 8.24×10⁻⁷ 501C 0.001 10,000 0~20,000 1.9×10⁻⁷ 2.06×10⁻⁷ 5 0~20,000 1.9×10⁻⁷ 4.12×10⁻ 102C 0.01 10,000 10 202C 20 10,000 | 0~20,000 | 1.9×10⁻⁷ | 8.24×10⁻⁷ 0.01

- *調整可能範囲の変更は別途見積りとなります。
- *MD-502C、103C、203CはTH-3502(H)、3103(H)、3203(H)へ移行しました。 *MD-503C、104C、204CはTH-3503(H)、3104(H)、3204(H)へ移行しました。

仕 様 :±0.2 %/フルスケール 精度 (TS-2800/3200Aと組み 合わせN-0補正時)

温度影響 :0.03 %/フルスケール/℃

使用温度範囲:0~50℃ 保存温度範囲: -20~60℃ 使用湿度 :85 %以下 :50 m/s²以内

適合コネクタ: TRC116-12A10-7M10.5 雷源 : AC100 V, 50/60 Hz, 10 VA

:電源ケーブル 2.4 m トルク信号(TS)ケーブル 5 m 取扱説明書 試験成績書

オプション :MD型用回転検出器 (120 P/R)

型名	適用検出器
MD-0113	MD-201/501/
	102/202用

回転信号ケーブル (MX-8105[5 m]) (MX-8110[10 m]) (MX-8120[20 m])

回転方向外部切替機能 (MD-0004);ケーブル5 m 付属、切替スイッチは含 みません。

回転検出器取り付け図 DRIVE SIDE 負荷個 馭動側 (H-7)軸端長 取り付け板(90×80×5t)は取りはずし可能

■寸法

MD	Α	В	С	D	Е	F	φG	Н	J±0.5	L	φМ	Р	Q	S	質量kg
201C、501C、102C、202C	110	80	70	90	80	126	3_0_01	11	35	5	4.5	70	60	14	1.5

※カップリング部の寸法はP.16を参照してください。

汎用、回転軸・静止軸用トルク検出器 SSシリーズ

静止軸から高速回転軸までの 幅広い測定範囲に対応



モータ性能試験をはじめ、ポンプやコンプレッサ・送風機・ボーリング・歯車の 性能試験など、幅広い分野で豊富な実績を誇るSSシリーズ。この豊富な実 績にプラスして量産効果による低価格化、さらに標準在庫による納期の短 縮を実現。回転検出用の歯車を軸上に標準装備し、回転検出器(オプショ ン)を本体に一体とりつけできる構造をもった大変使いやすい高性能汎用検 出器です。0.2 N·mから2000 N·mまでの13種類の製品をラインアップして います。

注 意

- ①SSシリーズは、TSシリーズいずれのトルク演算表示器とも接続可能です。
- ②トルク信号ケーブルが5 mを超える場合、信号ケーブルは別売です。また、 表示器とのマッチング(有料)が必要です。
- ③推奨カップリングSS-002~100:マイクロカップリング、SS-200~202: フォーム・フレックスカップリング(P.17参照)

磁電式回転検出器 MP-981(オプション)



測定範囲 :1~20,000 r/min(60 P/R) 測定精度 :+0.02 %/FS

TSシリーズの基準時間 1秒の表示にて

使用温度範囲:-10~70℃ :約80 g

型名 SS	定格トルク N·m	最小分解能 mN·m	定格回転速度 r/min	慣性モーメント kgm²	ねじり剛性 N·m/rad
002	0.2	0.1	6,000	4.25×10 ⁻⁵	1.67×10
005	0.5	0.1	6,000	4.25×10 ⁻⁵	4.12×10
010	1	1	6,000	4.25×10 ⁻⁵	8.24×10
020	2	1	6,000	4.25×10 ⁻⁵	1.67×10 ²
050	5	1	6,000	4.25×10 ⁻⁵	4.12×10 ²
100	10	10	8,000	5.00×10 ⁻⁵	7.75×10 ²
200	20	10	8,000	5.00×10 ⁻⁵	1.57×10 ³
500	50	10	6,000	1.30×10 ⁻³	6.18×10 ³
101	100	100	6,000	1.30×10 ⁻³	1.27×10 ⁴
201	200	100	6,000	1.45×10 ⁻³	2.54×10 ⁴
501	500	100	6,000	1.50×10 ⁻³	6.18×10 ⁴
102	1,000	1,000	5,000	5.00×10 ⁻³	1.67×10 ⁵
202	2,000	1,000	5,000	5.25×10 ⁻³	3.43×10 ⁵

仕 様

:±0.2 %/フルスケール (TS-2800/3200Aと

組み合わせN-O補正時)

温度影響 :0.03 %/フルスケール/℃ 使用温度範囲:0~40℃

保存温度範囲: -20~60 ℃

使用湿度 :85 %以下 耐振動 :50 m/s²以内

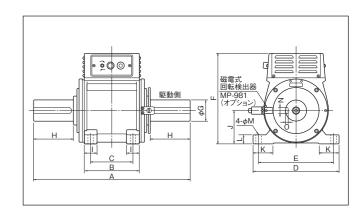
適合コネクタ: TRC116-12A10-7M10.5 回転検出用歯車:標準付属(60 P/R)

:AC100 V,50/60 Hz SS-002~200、35 VA SS-500~202,50 VA :電源ケーブル2.4 m トルク信号(TS)ケーブル5 m

取扱説明書 試験成績書 軸端キー(SS-100、200、 500,101,201,501,

102,202) オプション : 磁電式回転検出器(MP-981)

回転信号ケーブル (MX-8105[5 m]) 回転方向外部切替機能 (SS-0004);ケーブル(5 m) 付属、切替スイッチは 含みません。



■寸法

SS	Α	В	С	D	Е	F	φG	Н	I	J	K	L	φМ	N ^{P9}	0	質量 kg
002、005、010、020、050	200	104	70	130	105	167	8 ^{h6}	17	32	50-0.2	25	15	10	_	_	5
100、200	220	104	70	130	105	167	14 ^{h6}	27	32	50-0.2	25	15	10	5	3 ^{+0.1}	5.5
500、101	300	150	115	200	170	230	25 ^{h6}	45	35	80-0.5	40	20	14	8	4 ^{+0.2}	14
201、501	350	150	115	200	170	230	36 ^{h6}	70	35	80_0.5	40	20	14	10	5 ^{+0.2}	15
102、202	430	150	115	230	200	245	55 ^{h6}	110	35	$90^{-0.5}$	55	25	14	16	6 ^{+0.2}	23

※SS-002、005、010、020、050のカップリング部は面トリです。面トリ・キー寸法はP.16を参照してください。

回転軸・静止軸用トルク検出器 DSTPシリーズ

堅牢さを誇る 大容量対応のトルク検出器

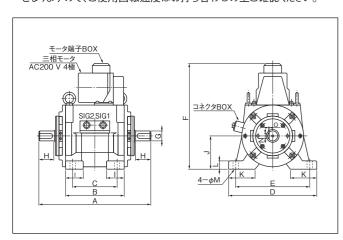


静止軸から高速回転までのトルク測定が可能な堅牢設計トルク検出器 DSTPシリーズ。

大容量4種類を製品ラインアップ。発売以来その実力によってロングセラー を続けています。

注 意

- ①DSTPシリーズは、TSシリーズいずれのトルク演算表示器とも接続可能 です。
- ②DSTPシリーズは、お打ち合わせにより製作する準標準品です。大容量や 高速回転速度のトルク測定ではカップリングバランスや危険速度が問題 となりますので、ご使用回転速度はお打ち合わせの上ご確認ください。



型名 DSTP	定格トルク N·m	最小分解能 mN·m	定格回転速度 r/min	慣性モーメント kgm²	ねじり剛性 N·m/rad
500	5,000	1,000	4,000	3.74×10 ⁻²	4.81×10 ⁵
1000	10,000	10,000	3,000	9.69×10 ⁻²	9.71×10 ⁵
2000	20,000	10,000	2,000	3.32×10 ⁻¹	3.04×10^{6}
5000	50,000	10,000	1,500	8.53×10 ⁻¹	7.06×10 ⁶

仕 様

(TS-2800/3200Aと 組み合わせN-0補正時)

使用温度範囲:0~50°C(DSTP-500/

0~45 °C (DSTP-2000/ 5000)

保存温度範囲: -20~60℃ 使用湿度 :85 %以下 耐振動 :50 m/s²以内

適合コネクタ: HS12PA-2

:トルク信号ケーブル 5 m 付属品 雷源ケーブル 5 m

取扱説明書 試験成績書

(MP-981) 回転棒出用歯重 回転信号ケーブル (MX-8105[5 m])

:±0.2 %/フルスケール

温度影響 :0.03 %/フルスケール/℃ 1000)

電源 :3相 AC200 V、50/60 Hz

オプション :磁電式回転検出器

■寸法

12

DSTP型	Α	В	С	D	Е	F	φG	Н	1	J	K	L	φМ	N ^{P9}	0	質量 kg
500	640	320	250	370	310	390	85 ^{h6}	120	100	125_0.5	125	40	27	25	9 ^{+0.2}	120
1000	700	320	250	370	310	390	110 ^{h6}	140	100	125_0.5	125	40	27	28	10 +0.2	140
2000	900	360	280	520	450	540	140 ^{h6}	220	120	200-0.5	150	55	33	36	12 ^{+0.3}	330
5000	1100	360	280	520	450	540	170 ^{h6}	300	120	200-0.5	150	55	33	45	15 ^{+0.3}	450

※回転検出歯車(オプション)を取り付けた場合、日寸法が異なります。ご注文の際にはご確認ください。

回転軸·静止軸用トルク検出器 DDシリーズ

高速回転対応で 小容量から大容量までをラインアップ



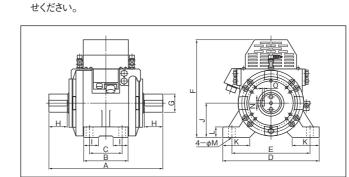
DDシリーズはSSシリーズの上位機種として、より高速域の測定・より大きなトル ク容量の測定に対応するトルク検出器です。

DD-505からDD-108までの機種は、ヘビーな負荷のかかるトルク測定に最適 な機種です。ダブル軸受を採用し、ラジアル・スラストの耐荷重性が当社従来 型トルク検出器に比べて3~5倍の強度にアップ。プロペラシャフト等との直結 カップリングも可能となり、中間軸受が不要となるため省スペースが図れます。 DDシリーズには別途滴下潤滑装置が必要です。

注 意

■寸法

- ①ラジアル荷重は軸回転時にかかる遠心力、カップリング芯違いによる復元 力などの荷重です。耐荷重値は限界値であり、振動・寿命に影響します。
- ②定格回転速度を表の調整可能範囲まで変更することができます(費用別途)。
- ③カップリング取り付けはシマリバメを推奨します。
- ④カップリング質量は別途お打ち合わせ願います。
- ⑤回転検出器は本体に装着できません。回転速度測定は別途お打ち合わ
- ⑥潤滑油はスピンドル油(ISO VG22)をご使用ください。滴下量20~30滴/分 ⑦グリス潤滑方式の機種も一部製作しておりますので、当社までお問い合わ



型名	定格トルク	最小分解能	定格回転速度	調整可能範囲	慣性モーメント	ねじり剛性		
DD	N∙m	mN∙m	r/min	r/min	kgm²	N·m/rad	ラジアル (N)	スラスト (N)
503	0.5	0.1	20,000	0~30,000	1.00×10 ⁻⁵	3.82×10	-	-
104	1	1	20,000	0~30,000	1.00×10 ⁻⁵	7.26×10	-	-
204	2	1	20,000	0~30,000	1.00×10 ⁻⁵	1.32×10 ²	-	-
504	5	1	20,000	0~30,000	1.00×10 ⁻⁵	2.62×10 ²	-	-
105	10	10	20,000	0~30,000	5.93×10 ⁻⁵	6.18×10 ²	-	-
205	20	10	20,000	0~30,000	5.95×10 ⁻⁵	1.11×10 ³	-	-
505	50	10	10,000	0~13,000	1.5×10 ⁻³	3.63×10 ³	300	1,500
106	100	100	10,000	0~13,000	1.5×10 ⁻³	7.06×10 ³	300	1,500
206	200	100	10,000	0~13,000	1.5×10 ⁻³	1.37×10 ⁴	300	1,500
1506B	500	100	8,000	0~10,000	8.6×10 ⁻³	5.30×10 ⁴	300	2,000
1107B	1,000	1,000	8,000	0~10,000	8.6×10 ⁻³	9.90×10 ⁴	400	2,000
1207B	2,000	1,000	8,000	0~10,000	8.7×10 ⁻³	1.77×10 ⁵	400	2,000
507	5,000	1,000	6,000	0~6,000	4.8×10 ⁻²	5.36×10 ⁵	600	2,000
108	10,000	10,000	4,000	0~4,000	1.43×10 ⁻¹	1.23×10 ⁶	800	2,000
備考			下潤滑方式が					
					きの値です。車などにより変ん		けられ	るカッ

仕 様

:±0.2 %/フルスケール (TS-2800/3200Aと組み 合わせN-0補正時)

温度影響 :0.03 %/フルスケール/℃ 使用温度範囲:0~50℃

保存温度範囲:-20~60℃ 使用湿度 :85 %以下 :50 m/s²以内

適合コネクタ: TRC116-12A10-7M10.5 :3相 AC200 V, 50/60 Hz

:電源ケーブル 5 m

取扱説明書

試験成績書

回転検出器

軸受温度警報接点

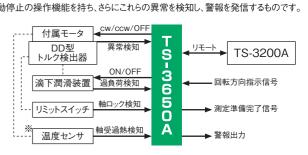
オプション :滴下潤滑装置

トルク信号ケーブル 5 m

(DD-0101/0102)

■TS-3650A 操作警報ユニット(オプション)

検出器付属モータの回転方向切替と、滴下潤滑装置DD-0101(DD-0102)の駆 動停止の操作機能を持ち、さらにこれらの異常を検知し、警報を発信するものです。



※DD-503~205は除く。

DD型	Α	В	С	D	Е	F	φG	Н	-1	J_0.5	K	L	φМ	N ^{P9}	0	質量 kg
503、104、204	185	75	50	180	150	215	8 ^{h5}	16	_	65	60	20	12	_	_	20
504	185	75	50	180	150	215	8 ^{h5}	16	_	65	60	20	12	3	1.8 ^{+0.1}	20
105、205	230	100	70	200	170	240	14 ^{h5}	20	_	80	60	20	12	5	3 ^{+0.1}	25
505、106、206	320	125	90	240	200	280	36 ^{js6}	40	_	85	80	30	19	10	5 ^{+0.2}	40
1506B、1107B、1207B	380	135	90	280	240	318	60 ^{js6}	65	_	95	90	30	23	18	7 ^{+0.2}	53
507	600	230	180	410	345	420	85 ^{js6}	105	80	150	105	40	26	25	9 ^{+0.2}	180
108	680	230	180	410	345	420	110 ^{js6}	130	80	150	105	40	26	28	10 +0.2	210

※キー寸法はP.16を参照してください。

定格トルク 最小分解能 定格回転速度 慣性モーメント ねじり剛性

r/min

4,000

4,000

4.000

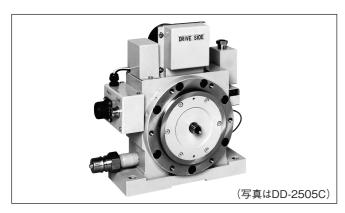
4,000

4.000

4.000

回転軸・静止軸用トルク検出器 DD-2000シリーズ

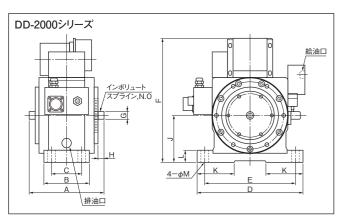
潤滑装置との組み合わせにより 超高速回転に対応



小野測器のトルク検出器の技術を結集、超高速回転までのトルク測定を可能にしました。小容量から大容量まで各種ご用意、測定要望に従ってお選びいただけます。ベアリング用潤滑装置と組み合わせてお使いください。

注 意

- ①トルク演算表示器にはTS-3200Aを組み合わせます。
- ②定格回転速度は、検出器単体のときの値です。軸端に取り付けられるカップリング質量バランスおよび取り付け方法などにより変わります。
- ③詳細仕様は、お打ち合わせにより決定します。寸法・軸端形状(キーまたは スプライン)・慣性モーメント・バネ定数は、仕様によって変わります。
- ④DD-2504C~2505Cは、軸端より油漏れが発生します。油飛散防止カバー・油受け等を設けてください。



型名 DD	定格トルク N·m	最小分解能 mN·m	定格回転速度 r/min
2504C	5	1	70,000
2105C	10	10	70,000
2205C	20	10	70,000
2505C	50	10	60,000 (24,000)
2106C	100	100	24,000
2206C	200	100	30,000
2306C	300	100	30,000
2506C	500	100	20,000
2107C	1,000	1,000	20,000
2207C	2,000	1,000	17,000
2507C	5,000	1,000	13,000
2108C	10,000	10,000	10,000
備考	上記回転速度範囲 るカップリング質量バ		 の値です。軸端に取り付けられ 法などにより変わります。

仕 様

精度:±0.4%/フルスケール (TS-3200Aと組み合わせ

(TS-3200Aと組み合わ N-0補正時)

温度影響 :0.03 %/フルスケール/℃

使用温度範囲:0~50°C 保存温度範囲:-20~60°C 使用湿度:85%以下

耐振動 :50 m/s²以内 適合コネクタ:TRC116-12A10-7M10.5

電源 : 機種により異なる 付属品 : 電源ケーブル 5 m

トルク信号ケーブル 5 m 取扱説明書 試験成績書

オプション :強制潤滑装置

■DD-2000シリーズ寸法

DD型	Α	В	С	D	Е	F	φG	Н	I	J	K	L	φМ	N ^{P9}	0
2504C、2105C、2205C	140	90	65	220	190	310	% 1	11	_	100-0.5	77.5	25	12	% 1	% 1
2505C	154	90	65	220	190	310	% 2	14	_	100-0.5	77.5	25	12	% 2	% 2
2106C、2206C	250	125	90	240	200	360	28 ^{h6}	32	_	85_0.5	80	30	19	8	4 ^{+0.2}
2306C	250	125	90	240	200	360	30 ^{h6}	32	_	85_0.5	80	30	19	8	4 ^{+0.2}
2506C、2107C、2207C	420	150	110	340	260	375	60 ^{h6}	65	_	160-0.5	95	65	22	18	7 0 7 0
2507C	570	230	170	450	370	456	82 ^{h6}	100	_	200-0.5	135	80	26	22	9 ^{+0.2}
2108C	630	230	170	450	370	456	110 ^{h6}	130	_	200-0.5	135	80	26	28	10 0 0

※1 自動車用インボリュートスプライン 15×18×0.75※2 同 15.75×19×0.75

形状は什様により変更することがあります。

耐圧防爆型トルク検出器 EZシリーズ

mN·m

10

100

100

100

1,000

1.000

危険場所に対応する耐圧防爆構造 防爆検定合格品



EZシリーズは、動力伝達軸間挿入型トルク検出器を全閉型構造にしたもので、全機種防爆等級d2G4の検定合格という折紙付きです。ほとんどすべての可燃性ガスまたは蒸気の取り扱い場所で使用可能です。性能は当社の他のトルク検出器とまったく同じで、攪拌機のトルク測定など化学業界において豊富な実績を持っています。

注 意

- ①外部導線引込方式は、電線管耐圧ネジ結合方式(標準)と耐圧パッキン式の2種類がありますので、お打ち合わせまたは図面により配線方式を確認してください。
- ②回転速度の測定には別に耐圧防爆型の回転検出器が必要です。当社までお問い合わせください。MP-209型回転検出器の信号はTS-2800に対応していません。

TS- 3200Aとご使用ください。

F7

500

101

201

501

102

202

N∙m

50

100

200

500

1,000

2.000

:±0.2 %/フルスケール (TS-2800/3200Aと組み 合わせN-0補正時)

温度影響 :0.03 %/フルスケール/℃

防爆検定 :d2G4

検定合格番号 EZ-500~202 35114 使用温度範囲:0~50 ℃

使用温度範囲: 0~50 C 保存温度範囲: -20~60 °C 耐振動 :50 m/s²以内 外部導線引込方式

: 電線管耐圧ネジ結合方式 (標準)

耐圧パッキン式(オプション) 源 : AC100 V、50/60 Hz

付属品 :TSケーブル5 m (中継端子箱-TS間) 中継端子箱 取扱説明書

kgm²

4.00×10⁻³

4.00×10⁻³ 9.81×10³

4.25×10⁻³ 3.92×10

4.25×10⁻³ 9.81×10⁴

7.00×10⁻³ 1.96×10⁵

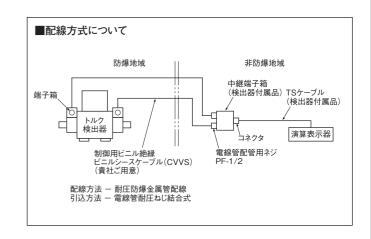
7.16×10⁻³ 4.02×10⁵

N·m/rad

1.96×10

試験成績書 オプション :回転検出歯車(60 P/R) (F7-500~202)

N O A O M A



■寸法

EZ	Α	В	С	D	Е	F	φG	Н	I	J	K	L	φМ	N ^{P9}	0	質量 kg
500、101	410	150	115	230	200	355	25 ^{h6}	40	35	90_0.5	55	25	14	8	4 ^{+0.2}	45
201,501	460	150	115	230	200	355	36 ^{h6}	65	35	90-0.5	55	25	14	10	5 ^{+0.2}	45
102、202	550	150	115	230	200	355	55 ^{h6}	110	35	$90^{0}_{-0.5}$	55	25	14	16	6 ^{+0.2}	45

※キー寸法はP.16を参照してください。

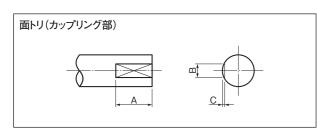
トルク検出軸・付属モータの仕様

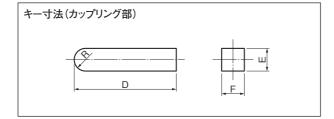
電磁誘導位相差方式

型名		面トリ			キー寸法			
		Α	В	С	D	Eh9	F	R
	1204、1504	17	4	0.5				
TH-1000	1105、1205				25	5	5_0.03	2.5
TH-1000	1505、1106				40	8	7_0.09	4
	1206、1506				65	10	8_0.09	5
TH-2000	2204、2504	17	4	0.5				
I H-2000	2105、2205				25	5	5_0.03	2.5
TH 2000	3502、3502H 3103、3103H 3203、3203H	10	3	0.5				
TH-3000	3503、3503H 3104、3104H 3204、3204H	14	4	0.5				

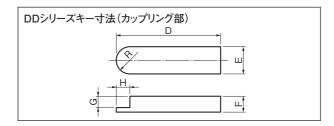
電磁歯車位相差方式

型名		面トリ		キー寸法				付属モータ仕様			
		Α	В	С	D	Eh9	F	R	電源	極数	消費電力(VA)
MD	201C~202C		面トリなし			キーのイ	使用なし		AC100 V	単相2極	10
	002、005、010、020、050	17	4	0.5					AC100 V	単相4極	35
	100、200				25	5	5_0.03	2.5	AC100 V	単相4極	35
SS	500、101				40	8	7_0.09	4	AC100 V	単相4極	50
	201、501				65	10	8_0.09	5	AC100 V	単相4極	50
	102、202				105	16	10-0.09	8	AC100 V	単相4極	50
	500				118	25	14-0.11	12.5	AC200 V	3相4極	120
DSTP	1000				137	28	16-0.11	14	AC200 V	3相4極	120
DOTE	2000				215	36	20-0.13	18	AC200 V	3相4極	460
	5000				294	45	25-0.13	22.5	AC200 V	3相4極	460
*	503、104、204	15	4	0.5							
	504				15	3	3-0.025	1.5	AC200 V	3相4極	25
	105、205				22.5	5	5_0.03	2.5			
DD	505、106、206				39	10	8-0.09	5	AC200 V	3相4極	50
	1506B、1107B、1207B				70	18	11-0.11	9	AC200 V	3相4極	50
	507				113	25	14-0.11	12.5	AC200 V	3相4極	140
	108				137	28	16-0.11	14	AC200 V	3相4極	140
	500、101				38	8	7_0.09	4	AC100 V	単相4極	60
EZ	201、501				63	10	8-0.09	5	AC100 V	単相4極	60
	102、202				105	16	10-0.09	8	AC100 V	単相4極	60





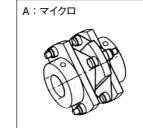
*		型名	キー寸法			
		型石	G	Н		
		504	-	_		
	DD	105、205	2.5	2.5		
		505、106、206	_	_		
		1506B、1107B、1207B	7	7		
		507	7	9		
		108	9	8		

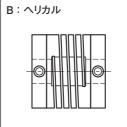


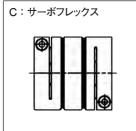
トルク検出器用推奨カップリング

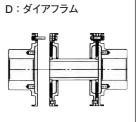
名 称	マイクロ	ヘリカル	サーボフレックス	NSOダイアフラム	フォーム・フレックス
推奨検出器	SS-002~SS-100	小容量むき	小容量~大容量	大容量むき	SS-200~SS-202
最高回転速度	20,000 r/min/10 N·m	25,000 r/min/2.5 N·m	10,000 r/min	23,000 r/min/1,090 N·m	19,000 r/min/1,300 N·m
伝達トルク容量	10 N·m以下	2.5 N·m以下	0.25~250 N·m以下	200~38,140 N·m	20~181,500 N·m
特長	1.バックラッシュなし 2.捩り剛性 大 3.非磁性体 4.簡単メンテナンス 5.偏心、偏角吸収 6.低い慣性モーメント 7.耐水、耐薬、耐油	1.バックラッシュなし 2.小型・軽量 3.小型精密機器用として最適 4.簡単メンテナンス 5.偏心、偏角吸収 6.低い慣性モーメント 7.材質はジェラルミン(非磁性 体)とステンレスの二種類		3.許容偏心、偏角 大 4.軽量、脱着容易 5.高速回転可能 6.簡単メンテナンス 7.耐水、耐薬、耐油	1.バックラッシュなし 2.捩り剛性 大 3.許容偏心、偏角 大 4.軽量、脱着容易 5.高速回転可能 6.簡単メンテナンス 7.耐水、耐薬、耐油 8.フェールセーフ機構
質量	伝達トルク 10 N·mで280(g)	2.3 N·mで38(g) (ジェラルミン)	伝達トルク0.25 N·mで4(g)、 250 N·mで1.7(kg)	200 N·mで4(kg)	250 N·mで3.7(kg)
使用方法	1.トルク側と、相手側シャフト を芯出し後フランジ、板バ ネ、スペーサを組み付ける。 2.機器を軸方向に動かして、 カップリングを着脱する。 3.高回転時は、偏心、偏角 を極力小さく。	き、機器を軸方向に移動 して軸とカップリングを締 結する。	1.双方の軸を芯出し後、エレメントに圧縮・引張り等の力が加わらないように挿入する。 2.カップリングが軸方向・回転方向に軽く動く事を確認しクランプボルトを締付ける。	1.両側にフランジを取り付けて、芯出し後フレキシユニットを入れる。 2.軸方向に移動することなく、カップリングの着脱可能。	1.両側にハブを取り付けて 芯出し後、エレメント・ス ペーサを入れる。 2. 軸方向に移動することな く、カップリングの着脱可 能。
使用温度範囲	-30~100 °C	-40~150 °C	−30~100 °C	-100~320 ℃ 120~150 ℃(焼バメ時の 加熱温度)	-30~100 ℃ 90~120 ℃(焼バメ時の加 熱温度)
適用トルク	10 N·m以下	2 N·m以下	0.25~250 N·m	200~30,000 N·m	34~100,000 N·m
形状(別図)	A	В	С	D	E
メーカ	大同精密工業株式会社	三木プーリ株式会社	三木プーリ株式会社	イーグル工業株式会社	大同精密工業株式会社
お問い合わせ先	鉄原実業株式会社 練馬区北町 7-13-19 03-3937-0631	三木プーリ株式会社 川崎市中原区今井南町 461 044-733-5151	三木プーリ株式会社 川崎市中原区今井南町 461 044-733-5151	株式会社カントー 中央区八丁堀 4-8-10 03-3553-2351	鉄原実業株式会社 練馬区北町 7-13-19 03-3937-0631

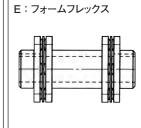
■カップリングの形状











■回転速度とカップリング質量

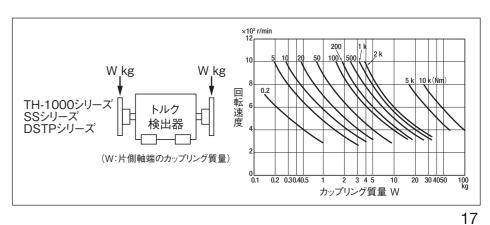
使用する最高回転速度によって、検出器に取り付けられるカップリングの質量が決定されます。

右記の選択表を参照してください。

■芯出し精度について

カップリングの芯出し精度は、使用する回転 速度にもよりますが0.05 mm以内として下さ

異常な音、振動が出ないようにして下さい。



トルク演算表示器 **TS-2800**

トルク演算表示器 TS-3200A

販売終了製品

参考用

コンパクトサイズのスタンダードタイプ



TS-2800は、トルク検出器と回転検出器の入力信号からトルクと回転速度 を演算し、表示・出力するものです。

組み合わせるトルク検出器は、当社の電磁歯車位相差方式(SS型)、電磁 誘導位相差方式(TH型)の2方式に対応しています。

【オプション】

●TS-0281 TH用高速応答出力機能:

応答性0.8 ms/0.4 ms/0.16 msの選択肢を追加 ローパスフィルタ機能追加(THシリーズ検出器専用)

●TS-0282 DD用時定数変更:

応答性を63 ms/16 msの選択肢に変更

(DDシリーズ検出器専用)

●TS-0283 BCD出力機能:

1秒ごとのディジタルデータを出力

●TS-0284 回転パルス出力機能:

回転検出器からのパルス信号を0-5 Vに整形して同期出力

注 意

- ①付属の電源ケーブルはAC125 V定格です。これを超える電圧で使用する 場合は、所定のケーブル(別売)に変更が必要です。
- ②アナログ出力の時定数は、MD、SS検出器と組み合わせる場合は63 ms以 上で使用してください。
- ③本器は、SS型トルク検出器とTH型トルク検出器の両方を同時に接続し、 切り替えて使用することはできません。どちらか一方のみ接続してご使用く ださい。

仕 様

■適合検出器

トルク検出器: 電磁誘導位相差式(TH型)

雷磁歯車位相差方式.

(MD-0100シリーズ)

回転検出器:磁電式回転検出器 (MP-981/9820) 光雷式回転棒出器

■表示部

表示器 :LCD

計測値表示:トルク. 回転速度 : センサモード、計測準備完了、

トルク信号入力、回転信号 入力、回転方向、アナログ出

カスケール設定値 :1 s/10 s/外部 0.5 s(状態表示)

■トルク計測部

表示桁数 :TH型:4/5桁切替(極性つき) TH以外;4桁(極性つき)

計測単位 :mN·m/N·m/kN·m

:±0.1 %/フルスケール、または ±0.2 %/フルスケール(接続 するトルク検出器による)

トルクファクタ:0.8000~1.2000

補正節囲

N-O補正 : CW/CCW各方向 5点 その他の機能:ゼロ値設定、アナログ出力 校正

■トルクアナログ出力

出力形式 :電圧出力(コモンは回転用 と共通)

出力電圧 :0~±10 V/定格トルク :2 V,2.5 V,3.33 V,5 V,

6.67 V、10 Vから選択 :TH刑:

500 ms/63 ms/16 ms/ 1.6 ms(標準仕様) 0.8 ms/0.4 ms/0.16 ms (オプションにて追加)

SS型:

500 ms/63 ms(標準仕様) 63 ms/16 ms(オプションに て置き換え)

ローパスフィルタ: TH型のみ、オプションに て追加;50 Hz/100 Hz/ 500 Hz/1 kHz/5 kHz

出力精度 :+01%/フルスケール または ±0.2 %/フルスケール(接続 するトルク検出器による)

適合コネクタ: CO2形(BNC)プラグ

フルスケール値: 200~100,000 r/min

検出器信号数:1~9999 P/R その他の機能:アナログ出力校正

■回転速度アナログ出力

出力形式 :電圧出力(コモンはトルク

出力電圧 :0~+10 V/フルスケール

SS型:63 ms

適合コネクタ: C02形(BNC)プラグ

出力パルス数:入力パルス数に同じ 出力レベル: Hi +5±0.5 V Lo +0.5 V以下

適合コネクタ: C02形(BNC)プラグ

クリア、表示・BCDトリガ :トリガ出力(更新同期)、 計測準備完了

(フェニックスコンタクト製)

:ゼロ値/N-0値/各種機能

の読み出し 伝送速度 :9600 bps(固定)

適合ケーブル: AX-5022B(2 m) 片側D-sub9ピン付き

出力更新 :表示更新時間ごと 信号形式:P.7参照

■--般仕様

使用温度範囲:0~40℃

質量 :約2 kg 付属品

:リモート端子適合コネクタ ゴム足 4個 電源コード 1.9 m

■回転速度計測部

表示桁数 :5桁(0~99,999 r/min) 計測精度 :+0 02 % / フルスケール

±1カウント(1秒平均、10 Hz L7 F)

節囲

適合コネクタ: RO3-PR6M

用と共通)

時定数 :TH型:0 16 ms

出力精度 :±0.1 %/フルスケール

■回転パルス出力(オプションにて追加)

■リモート機能

入力信号 :正転/逆転切替、表示·出力

信号形式 :P.7参照

適合コネクタ: 付属、FK-MC0.5/8-ST-2.5

■RS-232C 機能

の設定、測定値/設定状態

■BCD出力(オプションにて追加)

機能 :トルク/回転速度の出力

適合コネクタ: DX40-50P、DX30-50P (ヒロセ雷機製)両方に適合

電源電圧 :AC100~240 V、50/60 Hz 消費雷力 :28 VA

CEマーキング: EMC、低電圧指令適合

取扱説明書

うち1種類のみ取り付け可能

■アナログ出力

アナログ出力形式: 電圧出力 :標準2ch 出力数

TS-0328(別売)にて3ch :トルク. 回転速度. 出力項目

出力(POWER)から選択 :16 ms~64 s

> :フルスケールの電圧を0.1 V スケール ~10 Vまで0.1 V毎に設 定可能

(1 s平均値) ±0.2 %/フルスケール 出力:トルク出力精度+回転 谏度出力精度

■高速応答ソフトウェア TS-0321A(別売) 最高1 msのアナログ電圧出力機能の追加 チャンネル :2チャンネル

出力コネクタ:通常のアナログ電圧出力

制限事項 :コンパレータ出力不可

アナログ出力のABS機能 は作動しません

出力パルス数:入力パルス数に同じ 出力形式 :オープンコレクタ出力に

出力(W) =トルク(N·m)×回転速度 $(r/min) \times 2 \pi/60$ =0.7355 kW

■表示部 表示桁数 : 極性+5桁

·mW. W. kW. PS 精度 ・トルク表示精度+回転速度

インタフェース

TS-0325/0326は排他取り付け、この

アナログ出力1ch追加オプション

:トルク; N-0補正使用時: 回転:+01%/フルスケール

適合コネクタ: C02形(BNC)プラグ

端子から出力

アナログ出力時定数は固定 SS、MD型トルク検出器で の使用は不可

■回転信号パルス出力 TS-0327(別売)

330 Ωの抵抗を+5 Vに プルアップして出力

適合コネクタ: CO2形(BNC) プラグ

■リモート機能

入力信号 :正転/逆転切替、クリア入力、 トリガ入力 無電圧接点、または電圧

(Hi +4~5.25 V. Lo 0~+1 V) 出力信号 :トリガ出力、準備完了出力

DC30 V, 0.1 A) 適合コネクタ: R03-PB8M(付属)

半導体リレー(最大負荷

■コンパレータ出力ボード TS-0322A(別売)

チャンネル :4チャンネル 設定項目:トルク、回転速度、出力の

上限または下限

:設定時間(0.004~10 s、

外部)毎 比較基準 : 設定時間ごとの平均値 出力形式: : 半導体リレー

(最大負荷DC30 V、0.1 A) 適合コネクタ: RM12BPE-6S(付属)

■BCD出力ボード TS-0323(別売) チャンネル :2チャンネル

:トルク、回転速度、出力から 2項目選択

:ゲート設定時間(0.1から 10 s、外部) 毎またはサン プル時間毎

出力形式 : 正論理オープンコレクタ出力 適合コネクタ:57-30500 アンフェノールフルピッチ50ピン

■RS-232Cインタフェース TS-0325(別売) 規格 :EIA及びJIS X5101に準拠 伝送速度 :1200/2400/4800

/9600/19200(bps) 適合コネクタ: D-sub 9ピン メス

■GPIBインタフェース TS-0326(別売) 電気的·機械的仕様 :IEEE488-1978に準拠

一般仕様

消費電力:70 VA

電源電圧 :AC100~240 V ±10 % 50/60 Hz

使用温度範囲:0~40℃ 質量 :約5 kg

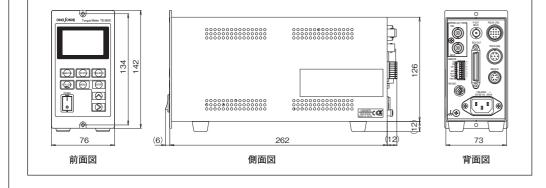
: 取扱説明書、電源コード1.9 m、 付属品 リモート用適合コネクタ

オプション

■パネル取り付け金具 UA-0001:480 mm幅ラック用

UA-0002:本体幅パネルカット穴用

パネル取り付け金具(オプション) UA-0002 360 400 420 前面図 側面図 4-M5 370 背面図 405 パネルカット寸法図



多彩なインタフェースを使える上級機



TS-3200Aは液晶表示で設定がし、やすく、様々な画面表示パターンが可能 です。10個の検出器設定をメモリでき、複数の検出器をお使いになる場合、 たいへん便利です。

注 意

- ①付属の電源ケーブルはAC125 V定格です。これを超える電圧で使用す る場合は、所定のケーブル(別売)に変更が必要です。
- ②アナログ出力の時定数は、MD、SS検出器と組み合わせる場合63 ms以 上で使用してください。

■表示部

精度

(1 s平均值)

■演算式

表示桁数 :5桁

表示分解能:0.001、0.01、0.1、1

出力(POWER)演算部

更新時間:トルク部と共通

(キャパシティ設定による)

:±0.05 %/フルスケール

仕 様

トルク信号計測部

■入力部 入力信号 :P.10~15検出器出力信号

適合コネクタ: TRC116-12A10-7M10.5

■設定部 単位 :mN·m, N·m, kN·m ゼロ補正値:正転、逆転各1ポイント/

N-O補正値・正転 逆転各10ポイント/

■表示部 表示桁数 :極性+4桁、または極性+5桁 更新時間 :1~10 s(1 sごと)/EXT 精度 :N-O補正使用時:±0.2 %

手動および自動

リップル率

回転信号計測部

1) REVO1: MP-9100等の正弦波入力用 入力周波数: 10 Hz~100 kHz 適合コネクタ: CO2形(BNC) プラグ

■設定部

検出器信号数:1~99999 P/R ギア比(レシオ)・+1~9999/1~9999

変速前の回転速度にての

表示が可能 : ±1~9999(r/min単位時のみ)

(1 s平均値) /フルスケール±1カウント 演算項目:ピーク値(MAX, MIN, P-P)、

■ 入力部

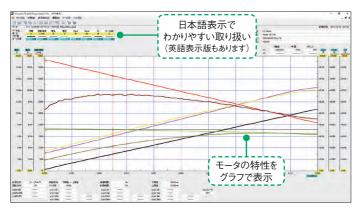
2) REVO2: MP-981等の矩形波入力用 入力周波数: 1 Hz~200 kHz 適合コネクタ: R03-PB6M

単位 :r/min,r/s,Hz

測定値 = 実測値-オフセット

モータ測定装置 トルクステーションPro TS-8700システム





仕 様

計測対象モータ: DCモータ、ACモータ(ステッピングモータを除く)

計測項目 :トルク、回転速度、電圧信号入力データ、温度*1、回転角度*1、パワーメータディジタル入力*1 トルク入力 : 当社専用検出器(MD/SS, TH/RH.TQ*1)、外部トルクアナログ入力*1

回転入力 : 当社MP-981またはRPシリーズ検出器信号

アナログ入力:0~±10 V DC 16チャンネル、16 bit A/D 接続ケーブルはお客様ご用意

温度入力 : T型熱電対入力**1 T型熱電対はお客様ご用意 計測精度 :トルク**2 ±0.05 %/F.S. (RH*1、TQ*1) ±0.1 %/F.S. (TH-1000/2000)

:回転速度**2MT-84M/T/Rシリーズ、MT-85M/T/Rシリーズ

±0.02 %/F.S. ±1カウント MT-82T**(MT-82T15、MT-82T25を除く)

±0.2 %/F.S. (MD/SS,TH-3000/H)

±0.06 r/min

MT-82M**、MT-82T15、MT-82T25、MT-82R15、MT-82R25 ±0.02 r/min

:アナログ 非直線性; ±0.1 %/F.S. 以内(1秒平均)、温度ドリフト: ±0.01 %/F.S./℃ 変換精度;±[スパンの0.5 %+0.5 ℃(感温素子精度)]以内 :温度

温度ドリフト:10 ℃の変化に対してスパンの±0.2 %以内 演算式設定:4通り(四則演算)入力信号、既演算データから演算項目を定義可能

測定条件設定:トルク検出器、回転検出器設定

制御方式 :回転速度制御/トルク制御、計測モード;自動/手動ファイル名をつけて保存可能

計測機能 :一定値計測、スイープ計測、ステップ計測、パターン計測

モニタ表示:数値表示;最大100項目同時表示、トレンド表示;時間軸表示

※1:オプション

※2:N-O補正後。1秒平均。装置構成品に起因する変動成分、供試体を含めた共振成分の影響を除きます。

■TS-8700オプション

型名	品名	内容
TS-0871	TH高応答サンプリング	TH検出器の高応答サンプリング機能(5.12 kHz対応) を追加します。
TS-0872	アナログ・パルス出力	トルク・回転速度アナログ出力、回転速度パルス出力機能を追加します。
TS-0873	外部トルク・アナログ 入力	トルク検出器のアナログ出力で、トルク制御を使用する場合に追加するオプションです。
TS-0874	検出器インタフェース追加	MTトルク検出器を4台まで接続できます。
TS-0875	BA-910A用インタフェース	BA-910型パワーアンプを接続する場合に追加します。
TS-0876	温度計測・温度トリガ	温度計測をする場合に追加します。 ●センサ側コネクタ(オス)が8ヶ付属しています。 ●非接地型温度センサ(T)はお客様ご用意です。
TS-0877	角度計測・角度 サンプリング	外部エンコーダで角度サンプルする機能を追加します。 ●ケーブル側コネクタ(RO3-PB8M)が付属しています。
TS-0878	DS-3000連携	当社製DS-3000シリーズESUFEELとリンクすることができます。
TS-0881	パワーメータ ディジタル通信	当社指定パワーメータとLANで接続し、計測値をディジタルで取り込めます。
TS-0882	TQ/RH検出器追加	当社製TQ型トルク検出器、RH型トルク検出器を接続できます。

◎別途、詳しいカタログをご用意しております。ご請求ください。

TS-8700システム

【概要】

TS-8700は、仕様・機能を大幅に向上させたモータ基礎特性計測システ ムです。新たに小型高剛性トルク検出器 RHシリーズ (10 N·m/20 N·m) を採用したMT型モータトルク検出器によって、高精度 (±0.05 %/F.S) で より高い周波数域までの計測ができるようになりました。高精度かつ事象の 正確な把握はモータの机上シミュレーションの精度向上に寄与し、モータの 開発効率の向上に貢献いたします。

【特長】

①高精度・高応答化

トルク検出部にTH型トルク検出器の他に、RH型トルク検出器(10 N・ m/20 N·m) の搭載器をラインアップしました。 これにより、 トルク計測精 度がTH型搭載時±0.1%、RH型搭載時±0.05%の高精度で、最 高サンプリング周波数5.12kHzの計測が可能となりました。新たに採用 したRH型トルク検出器は高精度(±0.05 %F.S)・高剛性(従来比4.5 倍)を実現したトルク検出器で、より高い周波数域までモータのトルク変 動計測が可能です。車載モータなど小型モータのトルク変動に起因する 振動の抑制にむけた詳細なトルク挙動解析に最適です。

②回転角度計測、回転角度サンプリング

供試モータ内蔵エンコーダのパルスで回転角度計測および角度サンプリ ング計測が可能になりました。また、コギングトルク・トルクリップル計測用 MT-82M/Tシリーズ (一部を除く) にオプションエンコーダを追加すること で、0.1°刻みで回転角度計測および角度サンプリング計測が可能になり

③温度計測、温度トリガ機能

T型熱電対での8ch温度計測と温度トリガ機能をオプション対応いたし ました。これにより、暖気運転後に自動で計測を開始することができ、作 業効率が向上します。

④架台·冶具選択式機器構成

卓上ベース、キャスタ付き床置き架台、XYZステージ、スライドベース、V ブロック、L字冶具などを供試体サイズや設置場所に合わせて選択し、フ レキシブルに装置構成できるようになりました。

⑤パワーメータディジタル通信化

当社指定のパワーメータとLANで接続し、計測値をディジタルで取り込 み可能になります。当社指定のパワーメータには、以下4機種があります。

●構河計測計製: WT1800F, WT300F (WTViewerEfree*1 Ver1.42 以降を使用)

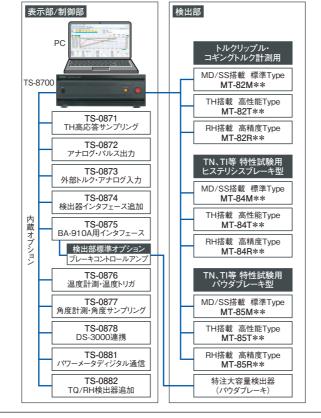
●日置電機社製: PW3390、PW3337

(PW Communicator**2 Ver1.7.0 以降を使用)

※1: WTViewerEfree は、横河計測の商標です。

※2: PW Communicator は、日置電機の商標です。

■システム構成図



TS-8700システム用検出器 モータ測定装置



MT-82T52、MT-84M22など、小容量検出器 (XYZステージ、ベースはオプション)

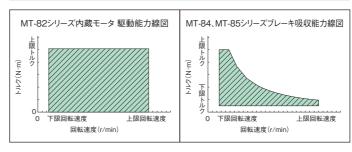


MT-84R15、MT-84R25など、中容量検出器 (XYZステージ付き架台はオプション

MTシリーズ

フルオートカメラなどに使用されている超精密モータをはじめとして高性能モータ が各方面に使用されています。しかもその種類は家電製品に使用される高速 モータや、OA、AV機器に使用される低速型のモータなど多岐にわたっています。 小野測器はこれら多種多様なモータに対応するためMTシリーズ検出器をご用 意しました。モータトルク測定に適したトルクステーションTS-8700を中心とし、 MTシリーズ検出器を組み合わせてシステムとなります。

ブレーキ能力(下図の斜線の範囲内で使用可能)



※ MT-84/85シリーズは上記範囲内でかつブレーキ能力W 以内で使用可能。 ブレーキ能力W=トルクN·m×回転速度r/min×0.10472

種別	シリーズ	識別コード	トルク (N·m)	ブレーキ 能力 (W)	回転速度 範囲 (r/min)	トルク測算 精度 %/FS
		82M21	0.002	_	0.5~5	±0.2
		82M51	0.005	_	0.5~5	±0.2
		82M12	0.01	_	0.5~5	±0.2
		82M22	0.02	_	0.5~5	±0.2
	MD/SS搭載	82M52	0.05	_	0.5~5	±0.2
	標準Type	82M13	0.1	_	0.5~5	±0.2
	MT-6200B	82M23	0.2	_	0.5~5	±0.2
	シリーズ	82M53	0.5	_	0.5~5	±0.2
	後継器	82M14	1	_	0.5~5	±0.2
		82M24	2	_	0.5~5	±0.2
コギングトルク・		82M54	5	_	0.5~5	±0.2
コ イ ンノトルノ・ トルクリップル		82M15	10	_	0.5~5	±0.2
計測用		82M25	20	_	0.5~5	±0.2
		82T52	0.05	_	2~15	±0.2
		82T13	0.1	_	2~15	±0.2
	TH搭載	82T23	0.2	_	2~15	±0.2
	高性能Type	82T53	0.5	_	2~15	±0.2
	MT-6200B	82T14	1	_	2~15	±0.2
	シリーズ	82T24	2	_	2~15	±0.1
	後継器	82T54	5	_	2~15	±0.1
		82T15	10	_	0.5~5	±0.1
		82T25	20	_	0.5~5	±0.1
	RH搭載	82R15	10	_	0.5~5	±0.05
	高精度Type	82R25	20	_	0.5~5	±0.05
		84M22	0.02	5	100~20,000	±0.2
		84M52	0.05	8	100~20,000	±0.2
	MD/SS搭載 標準Type	84M13	0.1	12	100~20,000	±0.2
		84M23	0.2	23	100~15,000	±0.2
		84M53	0.5	75	100~12,000	±0.2
	MT-6400B シリーズ	84M14	1	75	100~12,000	±0.2
	後継器	84M24	2	160	100~10,000	±0.2
		84M54	5	200	100~10,000	±0.2
Th. T.M.		84M15	10	350	100~7,000	±0.2
TN, TI等 特性試験用		84M25	20	600	100~7,000	±0.2
ヒステリシス		84T22	0.02	5	100~9,000	±0.2
ブレーキ搭載		84T52	0.05	8	100~11,000	±0.2
	T1.14###	84T13	0.1	12	100~20,000	±0.2
	TH搭載 高性能Type	84T23	0.2	23	100~15,000	±0.2
		84T53	0.5	75	100~12,000 100~12,000	±0.2
	MT-6400B シリーズ	84T14		75	· ·	±0.2
	後継器	84T24 84T54	5	160 200	100~10,000	±0.1
		84T15	10	350	100~7,000	±0.1
		84T25	20	600		±0.1
	D1 14###	84R15	10	350	100~7,000	
	RH搭載 高精度Type	84R25	20	600	100~7,000	±0.05
	1211112	85M14	1	20	5~1,800	±0.03
	SS搭載	85M24	2	50	5~1,800	±0.2
	標準Type MT-6500B	85M54	5	130	5~1,800	±0.2
	シリーズ	85M15	10	320	5~1,800	±0.2
	後継器	85M25	20	450	5~1,800	±0.2
TN,TI等		85T14	1	20	5~1,800	±0.2
特性試験用 パウダ	TH搭載	85T24	2	50	5~1,800	±0.1
ブレーキ搭載	高性能Type MT- 6500B	85T54	5	130	5~1,800 5~1,800	±0.1
	シリーズ	85T15	10	320	5~1,800	±0.1
	後継器	85T25	20	450	5~1,800	±0.1
		85R15	10	320	5~1,800	±0.1
	RH搭載 高精度Type	85R25	20	450	5~1,800	±0.05

◎MTシリーズ以外にも様々な回転速度範囲、トルク範囲の検出器をお打ち合わせにより製作いたします。当社までご相談ください。

型名一覧・納期

納期欄の ◎は標準在庫品、◎は準標準在庫品、△は組み合わせ製品、▼は受注生産品を示します。kは別途梱包費がかかります。

品名

トルク検出器

トルク検出器

トルク検出器

トルク検出器

トルク検出器

回転検出歯車

(詳細仕様はP.9を参照)

高精度対応

オプション

マルチレンジ対応

オプション

トルク信号ケーブル

5 m トルク信号ケーブル

10 m トルク信号ケーブル

15 m

トルク信号ケーブル

20 m トルク信号ケーブル

30 m

納期 型名

TH-1204

TH-1504

TH-1105

TH-1205

TH-1505

TH-1106

TH-1206

TH-1506

TH-2204

TH-2504

TH-2105

TH-2205

TH-3502

TH-3103

TH-3203

TH-0300

シリーズ

MD-0115

MD-0118

TH-0105

TH-0110

TH-0120

0

THシリーズ

 \bigcirc

品名

トルク検出器

トルク検出器

トルク検出器

トルク検出器

トルク検出器

トルク検出器

トルク検出器

トルク検出器

高速回転対応

オプション

(TH-3000シリーズ用)

回転検出器

トルク信号ケーブル

5 m

トルク信号ケーブル

10 m

トルク信号ケーブル

20 m

納期	型名	品名	納期	型名	品名	納期	型名
	リーズ	四石		空石 リーズ	四石	TQシ!	
<u> </u>		<i>/</i> ₩-, ,	לטט	<u> </u>		TQ2	
V	MD-201C MD-501C MD-102C	微小トルク検出器	▼k	DD-503 DD-104 DD-204	トルク検出器	0	TQ-1505 TQ-1106 TQ-1206
Ľ	MD-202C	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		DD-504 DD-105		0	TQ-1506 TQ-1107
	MD-0113	回転検出器	▼k	DD-103 DD-205	トルク検出器		TQ-1107
0	MX-8105	回転信号ケーブル 5 m		DD-505			TQ-1207
	MD-0004	MDシリーズ外部 切替用電源部改造	▼k	DD-106 DD-206	トルク検出器	0	TQ-1507
SSシ!		96円电/50以延		DD-1506B	1 11 51511100		TQ-0200 シリーズ
337	SS-002		▼k	DD-1107B DD-1207B	トルク検出器		TQ-0400
	SS-002 SS-005	1.11.万4会山 5.1	▼k	DD-507	トルク検出器		シリーズ
	SS-010 SS-020	トルク検出器	▼k	DD-108	トルク検出器		(TQ-1505, 1307除く)
0	SS-020 SS-050	トルク検出器	▼k	DD-2000 シリーズ	トルク検出器		TQ-0600
	SS-100	トルク検出器	EZシ!				シリーズ
	SS-200 SS-500	トルク検出器	▼k	EZ-500	トルク検出器		TQ-0105
0	SS-101	トルク検出器	* K	EZ-101	「グレノイ矢山名音		TQ-0110
0	SS-201	トルク検出器	▼ k	EZ-201 EZ-501	トルク検出器		10-0110
0	SS-501	トルク検出器		EZ-102			TQ-0115
0	SS-102	トルク検出器	▼k	EZ-202	トルク検出器		TO 0400
0	SS-202	トルク検出器	\triangle	回転検出歯車	60 P/R		TQ-0120
	TS-0105	トルク信号ケーブル	TSシ!	<u> </u>	(EZ-500~202)		TQ-0130
0	(MD/SS/ DSTP/DD	5 m (トルク検出器本体	0	TS-2800	トルク演算表示器		
	/EZ用)	に付属)		13-2000	TH用高速応答		
	TS-0110 (MD/SS/	トルク信号ケーブル		TS-0281	出力機能		
0	DSTP/DD/	10 m		TS-0282	DD用時定数変更		
	EZ用			TS-0283	BCD出力機能		
	TS-0120 (MD/SS/	トルク信号ケーブル		TS-0284	回転パルス出力機能		
0	DSTP/DD/	20 m	0	TS-3200A	トルク演算表示器		
	EZ用			TS-0321A	高速応答ソフトウェア		
	マッチング費用	SSシリーズ外部切換		TS-0322A	コンパレータ 出力ボード		
	SS-0004	(CW/CCW)用	\triangle	TS-0323	BCD出力ボード		
DSTF	シリーズ	電源部改造費		TS-0325	RS-232C インタフェース		
▼k	DSTP-500	トルク検出器		TS-0326	GP-IB		
▼k	DSTP-1000	トルク検出器			インタフェース		
▼k	DSTP-2000	トルク検出器		TS-0327	回転パルス出力		
▼k	DSTP-5000	トルク検出器		TS-0328	アナログ出力 1チャンネル追加		
	回転検出歯車	120 P/R (DSTP-500~1000)	Δ	TS-3650A	操作警報ユニット		
	回転検出歯車	120 P/R (DSTP2000~5000)	Δ	TS-8700 システム (PC別売)	モータトルク 計測システム		

納期	型名	品名						
MPシ	MPシリーズ							
0	MP-981	磁電式回転検出器						
0	MP-9820	磁電式回転検出器						
МXシ	MXシリーズ							
0	MX-8105	回転信号ケーブル 5 m						
0	MX-8110	回転信号ケーブル 10 m						
0	MX-8115	回転信号ケーブル 15 m						
0	MX-8120	回転信号ケーブル 20 m						
0	MX-8130	回転信号ケーブル 30 m						

^{*}納期はお断りなしに変更することがあります。

※Microsoft® Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

お客様へのお願い 当社製品(役務を含む)を輸出または国外へ持出す際の注意について

当社製品(役務を含む)を輸出または国外へ持出す場合は、外為法(外国為替及び外国貿易法)の規定により、リスト規制該当品であれば、経済産業大臣へ輸出許可申請の手続きを行ってください。また非該当品であれば、通関上何らかの書類が必要となります。尚、非該当品であってもキャッチオール規制に該当する場合は、経済産業大臣へ輸出許可申請が必要となります。お問い合わせは、当社の最寄りの営業所または当社輸出管理担当窓口(電話045-476-9707)までご連絡ください。

●記載事項は変更になる場合がありますので、ご注文の際はご確認ください。

注意 ●機器を正しく安全にお使いいただくために、で使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●代理店・販売店

株式会社 小野測器

〒222-8507 神奈川県横浜市港北区新横浜3-9-3 TEL.(045)935-3888

お客様相談室 フリーダイヤル 0120-388841 受付時間:9:00~12:00/13:00~18:00(土・日・祝日を除く)

北関東 (028) 684-2400 浜 松 (053) 462-5611 九 州 (092) 432-2335
 埼 玉 (048) 474-8311 中 部 (0565) 41-3551 海 外 (045) 476-9725
 首 都園 (045) 935-3838 関 西 (06) 6386-3141
 沼 津 (055) 988-3738 広 島 (082) 246-1777

ホームページアドレス | https://www.onosokki.co.jp/ E-mailアドレス | webinfo@onosokki.co.jp